

シミンのジリツを支援するNPO法人

シミンズシーズ

年次報告書 2019



シミンズシーズ 2019 年度年次報告書

発行元／問い合わせ先

NPO法人 **シミンズシーズ**

〒675-0065 兵庫県加古川市 加古川町 篠原町 111 番地

Tel : 079-422-0402 Fax : 079-421-0407 Mail : info@npo-seeds.jp Web : www.npo-seeds.jp



新たなステージに
挑戦中！！

2019 年度活動報告



もくじ

P.01 挨拶	P.07 事業報告…市民のジリツ	P.14 法人運営
P.03 シーズについて	P.10 事業報告…地域のジリツ	P.15 講師派遣一覧
P.05 2019年度 ハイライト	P.11 事業報告…団体のジリツ	P.17 決算報告
P.06 事業報告…個人のジリツ	P.13 事業報告…全てのジリツ	P.18 2020年度事業計画

2019 年度のお礼

思いもよらぬ新型コロナウイルス禍に翻弄され、先行きの全く見通せない状況下で、この1年の報告をさせていただくことになりました。私たちの大切にしている「つながり」「コミュニティ」「支え合い」「助け合い」などが今後、個人の暮らしの中でどのような捉え方をされ、気持ちのあり様や行動、生活様式がどのように変化するのかが気にかかります。

ただ改めて感じることは、さまざまなことが世界とつながっていて、一国、一地域、一自治体、一企業、一組織、一コミュニティ、一グループ、一個人だけで成立つ社会構造ではないことということです。このことは、ひとつの課題が連携なしでは解決できないことを指し示していて、私たちの特徴でもある「協働」「協力」「コラボレーション」「参加」「参画」をつくり出す力はより必要とされるようになっていくと思われます。

社会の中であって、求められるものに応え得る力を磨き、そこに視点を当てた事業を展開することで、存在感のある法人を目指さなければと強く思います。

2019 年度は新しい事業の柱として保育事業とそれを核にしたまちづくり事業の展開を打ち出し、企画・準備を進めました。しかしながら、保育事業に関する国の補助制度の大幅な見直しに概ね1年が費やされました。結果、公募が出されたのが 2020 年3月末となり、申請が6月末、採択か否かの結果が 10 月頃、採択されたとして建築に入り、開園が 2021 年2月を目途とすることを余儀なくされました。

時期だけではなく、事業規模も大きな変更を迫られていて、より充実した事業にすべく急ピッチで準備を進めているところです。

シーズらしい保育事業の展開とそれを絡めた中心市街地の活性化を進めていきます。

各事業の実施状況については報告書の細部に委ねるとして、運営の要（かなめ）となる人材育成について少し触れたいと思います。最終的には組織は人がすべてと言い切れず、特に当法人のスタッフには常に新しい価値観の提案を伴う質の高い能力が求められます。

事業的には、今年度も「東ハリマくらし学校」の本格稼働や新たな取組みとしての「東播磨未来 100 会議」など、実施したさまざまな事業で一定の成果を残せたと思っています。しかしながら、私たちに求められるのは、私たちが「できる」ことだけではなく、他者が「気づく」「できるようになる」ことに置く必要があります。そのことが法人のミッションである「市民のジリツをサポートする」につながるからです。目の前にある事業に意識が奪われ、近視眼的な動きや成果に迫られているのが現状です。育成に関しては、これまでもさまざまな形で時間と労力を割いてきていますが、十分な状況には至っていないと言わざるを得ません。また、冒頭に述べたように今回のコロナ禍により、私たちに求められる能力はさらに高いものとなりました。個々の能力をもっと伸ばし、社会のニーズに応え得る人材の育成が必要不可欠ですし、個人も法人も社会から信頼されることにつながります。

さまざまな課題や問題を報告することとなりましたが、それらを克服し、さらなる成長を目指します。今年度 1 年のご厚情に感謝するとともに、2020 年度も変わらぬご支援とご協力をお願いします。

代表理事
田中 茂



Vision

誰もが「市民」という役割をたのしめる社会へ

Mission

シミンの自律と自立を支援する

Service

" たのしい " のプロデュース

- 市民参加の企画・プロデュース
- チームブランディングプログラムの提供
- コミュニティプランニング
- ファシリテーション
- コミュニケーションデザイン
- など

Field

シミンズシーズはシミンの自律と自律を支援する5つの事業を展開しています。シミンのいるあらゆるフィールドが、私たちの活動領域です。

2 市民のジリツを支援する プロデュース/ネットワーキング事業

Field 2 citizenship

市民一人ひとりの力をいかして「参加できる場」をつくるさまざまな企画事業を展開しています。「県立東播磨生活創造センター『かこむ』」は開設当初から運営に携わり、指定管理者としては丸10年が経過しました。

4 団体のジリツを支援する NPO等支援事業

Field 4 organization

自律的にスタッフが運営に携わり、チームとして1つになれるよう、チームづくり、理念づくり等の研修プログラムを提供しているほか、NPO等の設立運営相談やネットワーク化など、NPOや社会的活動のサポートを行っています。

1 個人のジリツを支援する 人材育成事業

Field 1 person

学校での参加型プログラム、インターンシップの受け入れを通じて、これからの地域や社会に関わる上で必要な、自ら考え行動する力をつけるための「学びの機会」を提供しています。

3 地域のジリツを支援する コミュニティ創造事業

Field 3 local community

さまざまな主体が、地域の問題解決に向けて「自分ごと」として取り組める「しかけ」をつくることを通じて、東播磨地域を中心に、地域住民中心の地域づくり、コミュニティづくりを行っています。

5 すべてのジリツを支援する 環境整備事業

Field 5 environment

ジリツのための環境や制度をととのえていくための、調査研究や政策提言、各種講師・ファシリテーター・委員等の派遣を行います。2019年度は講師や委員としてのご依頼が増え、取り組みを紹介する機会が多くなりました。

私たちは、
誰もが感じる「たのしい」という気持ちを
大切にしています

シミンズシーズのビジョンにある「『市民』という役割」とは、一人ひとりの「社会への関わり方」と言い換えることができます。

さまざまな課題が溢れる社会において、市民の社会への関わり方＝「責任」が問われています。しかし、この状況を「責任」と捉え、動きだす人はそう多くいるとは言えません。

私たちは別のアプローチで社会への関わり方をつくりだしていけるのではと考えています。それが、一人ひとりが抱く「たのしい」と感じる気持ちです。

人が「たのしい」と感じることはまさに主体的なものであり、その瞬間や場面、感じる対象などはさまざまです。ゆえに、そのエネルギーが社会に顕在化するには時間がかかり、強大な影響力は保証できるものでもありません。

しかし、そのエネルギーは、責任を押し付けることだけでは発揮しえない持続力や求心力を備えています。社会への関わり方としてこのような力が求められているのではないかと思うのです。

シミンズシーズは、地域や社会を「自分でつくる」ことで得られる「たのしい」を見出すために、さまざまなフィールドにおいて、一人ひとりの思いを尊重し活動しています。

社会の一員として参画することって「たのしい」。
自らの手で地域をつくることって「たのしい」。

これらの「たのしい」から人はあらゆる場面で「自分ごと」となり、ジリツした市民として主体的に社会に関わっていくと考えています。

社会には、たくさんの「たのしい」が眠っています。

「誰もが『市民』という役割を楽しめる社会」に向け、シミンズシーズは「たのしい」をプロデュースし続けます。



学校への参加型プログラムの提供事業

DATA

兵庫県立農業高等学校定時制課程

2年	生き方みち図鑑	5回
4年	シミンのジリツ講座	6回

兵庫県立農業高等学校

1年	キャリアデザイン	3回
----	----------	----

兵庫大学

	コミュニケーション論	15回
--	------------	-----

一人一人に合わせた授業設計

「キャリア教育」「コミュニケーションシヨン」といったテーマで、定時制高校・大学まで参加型の授業プログラムを実施しました。今年度、兵庫県立農業高等学校定時制課程と兵庫大学は担当講師が代替わりし、これまでの知見を受け継ぎながら、新たな担当のもとプログラムにさらなる広がりや充実が見られました。

例えば、生徒が地域の大人たちに聴いてみたい仕事や生き方の話、様々な悩みを質問し、人生への視野を広げる高校の授業「生き方みち図鑑」では、当法人がコーディネートする大人の職種や背景などが一層多様になりました。それにより、生徒の希望に沿ったマッチングが行え、

本当に知れたかったことを聴けたといった場面が見られました。また、大学でのコミュニケーション論の授業では、コミュニケーション力を高めるためのより実践的なロールプレイングや発表を行い、日々の自分たちの行動に結びつけることに重きをおくプログラムに発展しました。

日々社会情勢は変化し、生徒・学生も年度ごとに異なり、雰囲気や課題、ニーズも異なります。毎年度、授業タイトルは同じであっても、それらの変化に応じて内容や講師を柔軟に変化させ、目の前の生徒・学生一人ひとりに価値ある時間を提供していくことを、今後も大切にしていきたいと考えます。



インターンシップの
受け入れ人数は
今年度 20 名！

担当のつぶやき



メインスタッフ…きえちゃん

中学生から大学生まで若者のみなさんと共に学び、考える時間はとても楽しく有意義でした！



メインスタッフ…つくしちゃん

フレッシュな高校生の成長を間近で感じながら、1年間私も一緒に成長させてもらいました！みんなの未来が素敵なものになりますように！

1 地域の交流拠点を 子どもを育む「保育園」に

加古川の寺家町商店街の空きビルを活用し、ヒアリング調査、DIY やワークショップ、マルシェやものづくり教室で多世代が交流する拠点づくりを実施。この拠点を 2021 年、保育園にする計画を進めました。まちなかの資源を活用した子どもの育ちを学ぶ「まち保育のススめ」の講演会では、NPO や商店街、保育園の運営者、企業や行政と、地元のまちづくりと子どもの育ちについて考えることができました。



3 これからの高齢者の生き方を 提案する冊子「LIFE」 (シニア生き方図鑑) 発行

シニア世代が地域活動や社会に参加することで、充実したセカンドライフを送れるよう支援しています。今年度は、これからの高齢者の生き方を提案する冊子「LIFE - 東播磨シニア生き方図鑑 -」を発行しました。



5 伝える力を高める 横断的な講座で団体支援

「社会的にいい取り組みなのに広がらない・仲間が集まらない」そんな課題を抱えている方たちに向けて、ファシリテーション・デザイン・ブランディング・プレゼンテーションと4つの切り口で「伝える力」を高める講座を実施。学んで良かった！で終わらない実践形式で講座を設計しました。



2019 年度 シミズシーズ ハイライト

2019 年度にシーズで起きた出来事を
5つのトピックスにまとめました♪

2 東播磨の暮らしを楽しむ 「東ハリマくらし学校」 本格稼働！

東播磨暮らしを楽しむ人を増やすことを目的に、本格的に東ハリマくらし学校を開始。毎月「かこむ」で授業が行われている状態を目指し、先生を募集し、延べ 76 回の授業を実施しました。

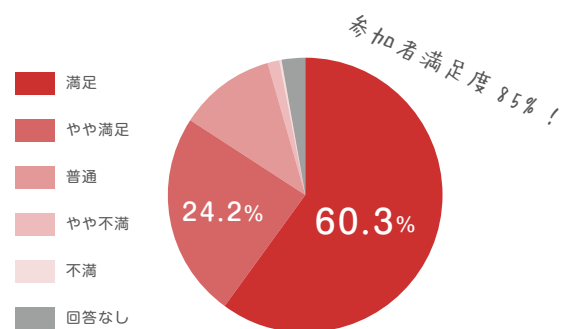


4 挑戦と対話の文化をつくる 「東播磨未来 100 人会議」 記念すべき第 1 回開催

東播磨で活躍するプレゼンター 10 人が東播磨をよりよくする活動提案を行い、参加者 103 人がプレゼンターの元に分かれ対話を深めました。一人一人のほしい未来を共有し、そこに向けて踏み出す一歩を宣言しました。その後も実際に活動やプロジェクトが立ち上がっています。



東ハリマくらし学校 満足度アンケート



DATA

東ハリマくらし学校

授業数 74 授業

参加人数 1047 人

オープンスクール

授業数 2 日間 7 授業

参加人数 130 人

東ハリマくらし学校 本格稼働!

興味関心のある分野から来館してもらえよう、東播磨地域での暮らしをより楽しむための3つの学科（暮らし楽しむ科・東播磨楽しむ科・仕事楽しむ科）とkaco-LAB. 会員向けのクラスを用意しています。

授業全体を通して、80%以上の参加者に満足してもらえる学びの機会を提供することができました。また、参加者の約50%が「かこむ」への来館が「初めて」または「2回目」と回答しており、これまで「かこむ」に来館したことがない方にも東ハリマくらし学校をきっかけに足を運んでいただいています。

授業企画を募集したくらし学校「まちの先生」の中には応募したことをきっかけに登録制度「kaco-LAB.」に登録し、かこむ創造フェスタに出展するなど活動の幅を広げる先生もあり、市民による主体的な活動の支援につなげることができました。参加した先生から「新しい場所にチャレンジする機会をもらえた」といった声もいただいています。



東ハリマくらし学校の授業例

- ・いつまでも自分らしく!老後の防衛 5つの知識
- ・あなたもブロガー!～あなたの「好き」がお金に変わる～
- ・産婦人科医が実践するキホンの薬膳
- ・目からウロコの健康料理法! 食事こそが親の愛/いきいき元気ご飯
- ・恋愛歌物語の光と陰～紫式部の人生に重ねて読みとく『源氏物語』～
- ・東はりまの偉人「美濃部達吉」の人生から学ぶ「逆境に負けない生き方」
- ・ちょっと宇宙が好きになる「星空ガイド」
- ・夏休み工作教室 プラバンアクセサリー☆アイロンビーズ
- ・心と体のバランスを整える書く古代文字

パートナー交流会（かこむ運営委員会）

運営パートナーの皆さんと「かこむ」の運営について考える「かこむ運営委員会」。今年度は「かこむ」に対する、それぞれの想いを共有しました。「かこむ」を利用するようになったきっかけや、利用して今感じていることなどを発表することで、『かこむ』の存在意義とは? 「これからの在り方って?」について共に考える機会となりました。



担当のつぶやき



メインスタッフ…杏ちゃん

いろんな新しい人や、知らなかったことに出会える楽しい場所です。はじめましての方も、そうでない方もぜひ遊びに来てくださいね!



メインスタッフ…みわちゃん

皆さまの色々なアドバイスを頂き共により良い未来を築いていきましょう!そして楽しみながらこころも豊かになっていきましょう～!



メインスタッフ

新しい未来は速くなりそう!笑顔をお届

…めぐちゃん

「人とのつながり方」がちょっとですが、「かこむ」では変わらな



メインスタッフ…かなっP

かこむで楽しみ、生きがいをみつけませんか? 私たちがお手伝いします!



メインスタッフ…ゆかちゃん

かこむはいろんな人と出会い、縁が繋がる場所。これから新たな挑戦や活動を応援します!

東播磨暮らしの楽しみがさらに広がる1年に

東播磨生活創造センター「かこむ」指定管理運営事業

DATA

開館日数	351 日
年間来館者数	225,857 名
有料施設稼働率	68.3%
kaco-LAB. 登録	394 団体
相談対応件数	72,346 件
コーディネート	144 件
登録ボランティア総数	44 名

指定管理運営第4期目の2年目となる2019年度は、当期に掲げたミッション「東播磨地域の生活創造活動のすそ野を拡げる」に本格的に取り組んだ1年でした。まず、「東ハリマくらし学校」を本格的に開始しました。東播磨暮らしを楽しむ人を増やすことを目指し、それを実現するための授業企画や先生を広く公募しました。スタッフによる企画では発想できなかったような36件の多彩な企画があつまり、年間76回の授業を開講、延べ1177人が参加した「学びの場」を設けることができました。

また、今期(2018年度)

より刷新した登録団体制度「kaco-LAB.」の新たな会員区分である、個人で活動する専門スキルを有した「クリエイター枠」、地元の企業や飲食店などの「企業枠」の登録数を増やすことに力を注ぎ、これまでは「かこむ」との接点を持ちづらかった層とのネットワークを拡充することができました。

今期における新規利用者は全体の約30%を占め、「生活創造活動のすそ野を拡げる」ための利用層の拡大に一定の成果が表れています。また相談件数とコーディネート件数も増加傾向にあり、「かこむ」からネットワークが生まれ広がっていることを実感しています。来年度はより利用者が交流し、一層東播磨地域で活躍していくことができるような仕組みづくりに取り組んでいきたいと考えています。

これからも「東ハリマくらし学校」と「kaco-LAB.」を中心に、東播磨地域に根差した学びと出会いの場をつくり、より多様な人々が集いつながる施設として、生活創造活動のすそ野を広げていくことに尽力していきます。

担当のつぶやき



地域のジリッ



市民のジリッ

かがわ活性化プロジェクト

シニア世代“地域デビュー”交流フェスタ運営事業

DATA

空き物件数	70 件
希望者数	4 名
住民・店主等へのアンケート 及びヒアリング調査	4 回 151 名
交流体験 / イベントの開催	4 回 347 名
交流拠点をともに考える ワークショップの開催	10 回 31 名

寺家町商店街を拠点に

加古川駅前商店街を拠点に、2015年度から進めてきた「かがわ活性化プロジェクト」は、2020年度、保育園開園（詳細はすべてのジリッP.13に記載）に向けて、情報収集や講座・イベントを企画、新たなネットワークづくりに取り組みました。

子育てを核としたまちづくりについて都市計画を専門とする「まち保育のススめ」の著者三輪律江氏を招き、講座を開催しました。生活圏内で世代を超えた交流を促し、子どもを中心にまちづくりを進める「まち保育」について、商店街や町

内会や子育てサークル運営者などの参加者がともに学び考える機会になりました。

また、商店街での昔あそびやおもちつきなど、多世代が交流できる各種イベントや企画を実施した他、寺家町商店街の地域アンケート調査を行い、ニーズの把握や人との関わりを広げることができました。

その他、寺家町界隈の空き家情報を集め、市民からの相談を受け付ける「空き家相談センター」を開設しました。それにより、イベントや講座ではアプローチしにくかった地主をはじめとする寺家町界隈の人々や、寺家町で店舗を構えたい人々の情報が得られています。

担当のつぶやき



メインスタッフ…ぐっさん

地域のつながりを深めて、地域の資源を発掘！魅力ある地域づくりを、地域の人々とともに進行中。



メインスタッフ…つとむん

声の大きなぐっさんの勢いに押されざみですが、負けずに汗かいて頑張ります。

DATA

シニア交流サロン (かこむ)	実施回数 22 回 延べ参加者数 529 名
シニア交流サロン (高砂市・播磨町・神野)	実施回数 12 回 延べ参加者数 136 名
シニア向け情報冊子 発行	部数 2,000 部 設置箇所 107 箇所

これからの生き方を提案する冊子制作

「シニア世代“地域デビュー”交流フェスタ」では、シニア世代が地域活動や社会に参加することで、充実したセカンドライフを送れるよう支援しています。東播磨地域で活動するサークル団体やボランティア団体の紹介や情報提供、交流会の実施など、シニア世代の地域デビューを支援しています。7年目となる2019年度は、昨年度からの播磨町地域・神野地域・「かこむ」の3箇所、新たに高砂地域を加えた全4箇所で開催し、計34回のシニア交流サロンを実施、計665名が参加しました。

また今年度はシニア世代に向

けた情報提供として、新しいこれからの高齢者の生き方を提案する冊子「LIFE・東播磨シニア生き方図鑑」を2,000部発行し、地域デビューの必要性やはじめ方について知ってもらう機会となりました。



担当のつぶやき



メインスタッフ…ちゃこちゃん

今年は私のリーダー、いっちゃんが作りたかったシニアの冊子「LIFE」の作成に携われた事に達成感と喜びを感じる事が出来た一年でした。それを通じてシニアの方々へと更に深く関わられた事に感謝です。



メインスタッフ…いっちゃん

シニアの皆さんのパワーや笑顔に触れる度に、私自身も元気をもらっています。東播磨のシニアはとてカッコいいです！



中間支援活動助成事業

100 人で東播磨の未来について対話する

DATA

東播磨未来 100 人会議	1 回 113 名
プレゼン研究会	3 回 35 名
伝わる基礎力アップ講座	3 回 43 名
伝え方相談会	4 回 12 名
伝わる！ NPO 大合宿 2020	※コロナの影響により中止

中間支援活動助成を受け、今回はじめて「東播磨未来 100 人会議」を開催しました。100 人のプレゼンターが東播磨をよりよくするための活動提案を行い、参加者は各プレゼンターの元にわかれて、対話を深めました。開催後も地域内ではプレゼンターや参加者間で活動をサポートし合う様子や、コラボレーションが生まれています。

また、ファシリテーション、デザイン、ブランディングの 3 つのテーマで地域団体の伝わる力を高める講座を開催したほか、プレゼンテーションについて学ぶ講座と勉強会を行いました。

これらの講座や勉強会を通じて、総合的に NPO や地域活動

団体の伝える力の向上に、わずかながら寄与できました。

地域団体や NPO の伝える力を高めたい人と NPO の広報や「伝える」をサポートしたい人とのつながり、学び合うことができる「伝わる！ NPO 大合宿」も昨年に引き続き企画したものの新型コロナウイルスの影響を受け中止しています。

その他、従来からの継続的な取り組みとして、公益財団法人ひょうごコミュニケーション財団が事務局を行う「輝け加古川こども基金」の運営の一部に携わりました。申請相談対応の他、「かこむ」とひょうごコミュニケーション財団の共催として、助成金申請に向けて地域活動のステップアップを学ぶ「活動ステップアップ講座」も今回初めて企画し、かこむに登録する団体の活動が発表していく後押しを、講座と助成金という組み合わせによって行いました。



チームブランディングプログラム提供

伴走型のプログラムが増加

本事業では、チームづくりをするチームビルディングと、ブランドづくりをするブランディングをかけ合わせ、チーム力を高めることと方向性を一致させブランド力を高めていくことの両面から支援するプログラムを提供しています。今年度、ブランディングの第一歩となる理念の見直し、再構築のプログラムを実施した団体は 2 団体でしたが、理念の再構築以外の部分で個々の団体の課題や状況に応じて、数ヶ月にわたり研修やワークショップ等によってチームづ

くりを支援する伴走型の支援が増加しました。その他、すでにある理念や団体らしさを浸透させる、理念を職員の自分ごとにし、今後の方向性をもとに見出すといった全社的な研修や会議の場にも、プログラムの幅は広がっています。

自律的なよりよい組織運営に向けたチームづくりとブランドづくりを、今後も社会の変化や団体の状況に応じて、新たな支援の形を模索しながらサポートしていきたいと考えています。

DATA

【チームブランディングプログラム提供】

認定 NPO 法人宝塚 NPO センター	計 18 回
認定 NPO 法人いくの学園※	計 4 回
リビズ株式会社	計 4 回
認定 NPO 法人 フェミニストカウンセリング神戸	計 7 回
NPO 法人 OneHeart	計 6 回
NPO 法人トイボックス	半日
環境学習センター「アスエコ」	終日 2 日間
倉敷環境学習センター	終日 1 日間

想いを伝える言葉にする
ワークブック販売 40 冊

※SCIALSHIP（クリエイティブ助成）プログラムとして助成しました。

担当のつぶやき



メインスタッフ…きえちゃん

さまざまな課題に向き合う組織に研修や会議等形で関わらせていただきました。エリアも兵庫だけでなく、広島、岡山、大阪と広がっています。

担当のつぶやき



メインスタッフ…じゅんじゅん

皆さまの活動への想いについて心動かされています。相談を通して皆さまが今の自分を知り、次の一歩を考えるためのお力になれば幸いです！



メインスタッフ…えりちゃん

東播磨には想いを持って活動されている人がたくさん！！コーディネートはお任せください。



メインスタッフ…おざりん

この事業は、自分にとっても大きな一歩を踏み出すきっかけをいただきました。まだまだ始まったばかり。来年度も今年度に負けない挑戦を続けます。

活動発展を支える裏方役

今年度、新たに事務局サポート事業を2件実施しました。東播磨フィールドステーション、いなみ野ため池ミュージアム運営協議会は、ともに東播磨地域のため池・疎水・水辺を通じ、地域の課題解決による新しい価値の創出や地域の自然資源の維持・活用を目的としています。2事業とも、地域ビジネス事業の創出と協働を手助けするフォーラムと学習、研究発表と交流の場を開催するための、実施に向けた事務局サポートを行いました。

事務局サポート事業を通じて、東播磨県民局水辺づくりとの信頼関係を深められただけでなく、ネットワークの拡大につながる機会となりました。

DATA

ため池資源と東播磨の未来を考えるフォーラム
98名
子どもや若者が考えるため池や疎水の未来フォーラム
開催延期

担当のつぶやき



メインスタッフ…ぐっさん

新たなヒトとの出会いや発見も沢山、これまた楽しい！縁の下の力持ち的な役割です！

新たな運営体制を模索した1年

2019年度は代表・運営委員の交代もあり、HYOGONとしての体制が変化した年でした。事業体制としても事業ごとの分業制に変わり、NPO×IT勉強会、ゆるゆるの会、会員提案型事業、HYOGONはりまチームの4チームに分かれて担当の運営委員が事業の事務局を担う形で事業を進めました。その中でシーズは事業ベースではなく基盤部分の事務局として、全体に関わる事業である賀詞交歓会、会議運営（運営委員会・総会）、その他会計業務等を行いました。

新しい体制での活動は手探りでしたが、運営委員と協働しながら現在のHYOGONがどのように情報や繋がりを提供できるのかを考えた1年でした。

DATA

賀詞交歓会の開催 年1回
メーリングリストの運営 通年
会議の運営（総会・運営委員会等） 通年
その他会計業務等 通年

担当のつぶやき



メインスタッフ…あゆ姉

他府県にくらべて盛んだといわれている兵庫県の市民活動。つながりや協力を感じてもらえればと思い、事務局としてできることに取り組んでいます。



メインスタッフ…つくしちゃん

事務局として今年も1年お世話になりました。来年度も役割の模索をしながらパワーアップしていきたいと思います！

企業と地域とつながる保育園

2021年2月開園を目指し、加古川駅前寺家町商店街内で保育園の開園を準備しています。いま、全国的に様々な働き方への取り組みが進んでいます。人口減少が進む中、だれもが自分らしく働ける環境づくりへの取り組みは、これからの大きなテーマと捉えています。そこで、民間が協力し、働く環境を整備するために民間でつくる保育園に注目しました。内閣府の企業主導型保育事業の制度を活用し、中小企業が保育園を共同で利用できる制度です。いまでも、大企業が従業員の自園を整備することも少なくない時代ですが、中小企業が自園をもつハードルが課題となっています。我々が中間支援組織として、地域や企業とのネットワークを活かし、地元企業・市民の活動・子どもの育ち・働く環境、これらをつなぎ、総合的にかけ合わせた、まちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

年度当初の計画では今年度に開園予定でしたが、内閣府によって企業主導型保育園の新規募集が延期となったため、先送りすることになりました。今年度は関係機関からのサポートを受けながら、2020年度に寺家町商店街に開園できるよう準備を進めていきます。

担当のつぶやき



メインスタッフ…きがみん

スタッフが活動にしっかり取り組み、引き続き多くのみなさんに支えていただけるよう、裏方として法人の基盤を整えていきます！



メインスタッフ…よっしー

支えてくださるみなさまに感謝しつつ、バックヤードでもワクワクしています！

シース機関紙「たのたね」

社会の変化や当法人の活動内容を伝えるために、年2回機関紙を発刊しました。

機関紙を読みたい方！
スタッフにお尋ねください。

- vol.19 これからのたのしい“暮らし”
- vol.20 これからのたのしい“広報”

総会

第17期通常総会の開催

出席者数：正会員総数41名中30名（うち委任状出席者22名）

日時：6月16日（日）15時00分～16時30分

場所：法人事務所

審議事項：2018年度（第17期）事業報告の件／2018年度（第17期）決算報告の件
今後の事業展開について／定款変更の件／役員選任の件

報告事項：2019年度（第18期）事業計画の件
2019年度（第18期）予算の件

理事会

第1回	4月22日	決算状況の共有、株式会社加古川まちづくり舎の発足等共有等
第2回	6月4日	総会議案書の確認、株式会社加古川まちづくり舎の状況共有等
第3回	6月16日	代表理事及び副代表理事及び常務理事の選出等
第4回	8月2日	交通費規定の改定、保育園事業進捗共有、まちづくり舎への貸付承認等
第5回	9月30日	人材組織体制の報告、各事業進捗共有、役員構成の変更承認等
第6回	12月4日	職員体制変更の報告、事業進捗共有、加古川プロジェクトへの意見交換等
第7回	2月10日	経営戦略合宿の報告、2019年度決算見込みの共有、賞与額の承認等
第8回	3月27日	2019年度決算見込みの報告、2020年度事業計画と予算の承認等

2020年度役員

代表理事	田中 茂	柏木登起		
副代表理事	畑本康介	破魔淳司	常務理事	阪口 努
理事	木上裕貴	佐伯亮太	立岩成晃	春下充代
監事	高橋 逸	藤岡秀英		
顧問	高田良彦	田代恭也	嶋谷拓雄	
	中村義弘	船本博一	堀田照夫	

2020年6月21日 現在

木上裕貴

柏原市企画調整課・近畿大学東郷ゼミ	ファシリテーター	柏原市 × 近畿大学協働プロジェクト
(公財) 兵庫県生きがい創造協会	講師	兵庫県いなみ野学園「コミュニケーション論」
稲美町教育政策部生涯学習課	講師	第3回生涯学習推進員研修会

阪口 努

江崎グリコ株式会社	その他	市民参加とつながる施設の事例紹介
平岡町を良くする会	ファシリテーター	わがまちの未来をデザインする

柏木輝恵

(公財) ひょうごコミュニティ財団	アドバイザー	伴走支援アドバイザーミーティング他
リビnz (株)	講師	ファシリテーション研修
(特非) OneHeart	ファシリテーター	組織基盤強化のための内部研修
(特非) フェミニストカウンセリング協会	アドバイザー	組織基盤強化のための伴走支援
認定 NPO 法人宝塚 NPO センター	講師	全員研修
兵庫県東播磨県民局地域振興課	講師	平成 30 年度東播磨地域づくり活動応援事業報告会・交流会
リビnz (株)	ファシリテーター	リビnz 決起集会
ひょうご女性みらい会議 in あかし実行委員会	パネリスト	ひょうご女性みらい会議 in あかし
(特非) トイボックス	ファシリテーター	全体研修会
(社福) 明桜会	講師	令和元年度役職者研修会
(公財) 兵庫県生きがい創造協会	ゲスト	大学院地域づくり研究科「住民主体のまちづくり & 市民活動デビュー」
稲美町教育政策部生涯学習課	講師	NPO 法人研修会「組織力アップのための後継者・人材育成」
(公財) 岡山県環境保全事業団	ファシリテーター	アスエコの未来を考える会議
(特非) フルーツバスケット	講師	保育資格をもつ人のための未来をひらくキャリアデザイン講座
(株) 地域計画建築研究所	講師	TAMBA 地域づくり大学「情報発信・共有コース第 3・4 回」
(社福) 神戸市兵庫区社会福祉協議会	講師	ママボランティア講座「聞いてみよう！今だから活きるあなたの好き♡」
Soleil	講師	イベントチラシの作り方
(一財) 大阪府男女共同参画推進財団	講師	四條畷市職員研修「人権研修～働き方改革～」
倉敷市環境学習センター	ファシリテーター	環境学習センター今後の在り方検討会

木上裕貴・津久井あゆみ

NPO 法人 (株) 地域計画建築研究所	ゲスト	TAMBA 地域づくり大学「地域づくりコース第 5 回」「会議運営コース第 5 回」
----------------------	-----	--

津久井あゆみ

兵庫県立加古川南高等学校 P T A	講師	P T A チームビルディング研修
(公財) 兵庫県生きがい創造協会	ゲスト	大学院地域づくり研究科「住民主体のまちづくり & 市民活動デビュー」

小笹雄一郎

加西市観光まちづくり協会	講師	かさいまちあそび大学「届く情報発信講座」
--------------	----	----------------------

2019年度講師・委員等派遣一覧

田中 茂

(公財) 兵庫県生きがい創造協会	委員	公益財団法人兵庫県生きがい創造協会評議員会
(社福) 加古川市社会福祉協議会	委員	ボランティアセンター運営委員会
明石市コミュニティ・生涯学習課	審査員	明石市市民活動サポート事業公開審査会

柏木登起

(株) 地域計画建築研究所	講師	丹波市市民活動支援センター運営支援業務
佐用町企画防災課	アドバイザー	佐用町地域づくり協議会振り返りの取り組みにかかるアドバイザー会議
神戸市保健福祉局	委員	神戸市市民福祉調査委員会福祉政策会議
兵庫県企画県民部地域振興課	委員	地域再生アドバイザー会議
三木市社会福祉協議会	委員	気づくことで学ぶ・変わる場プロジェクト企画特別委員会
兵庫県北播磨県民局	アドバイザー	多可町天田集落アドバイザー
与布土地域自治協議会	アドバイザー	朝来市与布土地域自治協議会アドバイザー
兵庫県但馬県民局	アドバイザー	朝来市朝来地域自治協議会アドバイザー
兵庫県西播磨県民局	アドバイザー	佐用町久崎地域づくり協議会アドバイザー
兵庫県北播磨県民局	アドバイザー	三木市吉川町まちづくり協議会アドバイザー
龍野地区まちづくり協議会	アドバイザー	たつの市龍野地区まちづくり協議会アドバイザー
(認特) 日本 NPO センター	講師	NPO 支援センター初任者研修 2019
(公財) ひょうごコミュニティ財団	委員	有園基金第 2 期企画委員会
兵庫県企画県民部地域振興課	ファシリテーター	ひょうご地域再生塾（基礎研修）
兵庫県但馬県民局	アドバイザー	朝来市旧山東町 3 地域自治協議会アドバイザー
(一財) 自治体国際化協会	講師	地域国際化協会職員国内研修
(株) 地域計画建築研究所	ファシリテーター	TAMBA 地域づくり大学「開講式」
(株) 地域計画建築研究所	講師	TAMBA 地域づくり大学「活動づくりコース第 1 回」
岩手県政策地域部地域振興室	講師	いわて地域づくりフォーラム
(株) 地域計画建築研究所	講師	TAMBA 地域づくり大学「会議運営コース第 3・4 回」
兵庫県北播磨県民局	アドバイザー	北播磨地域交流会アドバイザー

柏木登起・木上裕貴・柏木輝恵

三田市いきいき高齢者支援課	講師	令和元年度さんだ生涯学習カレッジ研究科「地域活動コース」
---------------	----	------------------------------

柏木登起・川口和也・菅岩あゆ子・松尾範彦

3 市連携まちづくり互近助サミット	ファシリテーター	(株) 地域計画建築研究所
-------------------	----------	---------------

2020年度事業計画

1 個人のジリツを支援する人材育成事業

中高大学生や社会人のボランティアやインターンシップの受け入れを通じて、キャリア形成や自律に向けた成長機会を提供します。これまで以上に長期的なインターンシップを積極的に受け入れ、事業を進める担い手を確保していきます。また、東播磨地域を中心とした学校への参加型授業プログラムの提供を行います。

ボランティアやインターンシップの受入
学校への参加型プログラムの提供事業

2 市民のジリツを支援するプロデュース / ネットワーキング事業

東播磨生活創造センター「かこむ」の指定管理運営は、基本業務を簡略化、仕組み化していくことに取り組み、Ⅴ期目の申請に臨むことに重点をおいて取り組みます。その他、Ⅳ期目に掲げた「東はりま暮らしを楽しむ人を増やす」を実現するために昨年本格スタートした「東ハリマくらし学校」は、くらし学校らしさを確立するとともに、活動支援により重点をおいた運営を展開していきます。また、企業の登録制度はより入りやすいものにし、コーディネート強化することで地元企業との連携を図ります。

新規委託事業として、高校生が地元に着用をもつことができるよう、地域の大人と出会い、地元に対してもっとワクワク感をもつことができるような企画づくりにチャレンジする、「東播磨ひと・まちわくわく学び塾」事業を受託します。

東播磨生活創造センター「かこむ」指定管理運営
東播磨ひと・まちわくわく学び塾事業
企業等へのコーディネート事業

3 地域のジリツを支援するコミュニティ創造事業

地元メディアと BAN-BAN ネットワークス（株）が取り組む、WEB ニュース「加古川経済新聞・高砂経済新聞」での情報発信や、コミュニティスペース「びいぶらす加古川・びいぶらす高砂」の運営をサポートし、企業の地域活動を支援します。

地域活性化事業

4 団体のジリツを支援する NPO 等支援事業

兵庫県、東播磨で活動する NPO 団体への相談等による活動支援事業、兵庫のボランティアセクターのネットワーク事務局も継続します。

チームブランディング事業
NPO/CB 支援事業
ひょうご市民活動協議会事務局事業

5 すべてのジリツを支援する環境整備事業

まちづくりする、まちとつながることを目指す保育園を、寺家町商店街内に開園します。保育園という日常の拠点を整備することに加えて、これまで連携してきた、地元企業との関係性を深め、企業の働く環境づくりや、CSR 活動などのネットワークを広げていきます。

また、講師やアドバイザー、委員として、学校や企業、行政に市民参加や NPO・ボランティア、地域コミュニティ等に関する講座も継続して実施します。シミズシーズの取り組みから、社会の「楽しいのタネ」を広げていきます。

加古川かわのまち保育園事業
講師・委員等派遣事業

6 法人本部

基本的な業務の仕組み化と生産性の向上に取り組み、働きやすい環境づくりと人材の定着に取り組みます。

業務の仕組み化と生産性の向上
職員の労働条件の見直し

活動報告書（簡易版） 2019年4月1日から2020年3月31日まで

(円)

科 目		2019年度実績	2018年度実績	増 減
経常増減額	受取会費	288,000	326,000	-38,000
	受取寄付金	408,807	348,359	60,448
	受取助成金等	1,500,000	1,000,000	500,000
	事業収益			
	(1) 個人のジリツ支援	30,000	65,216	-35,216
	(2) 市民のジリツ支援	38,977,213	39,768,380	-791,167
	(3) 地域のジリツ支援	2,409,900	4,458,240	-2,048,340
	(4) 団体のジリツ支援	2,481,917	4,320,281	-1,838,364
	(5) 全てのジリツ支援	3,250,750	1,732,985	1,517,765
	事業収益計	47,149,780	50,345,102	-3,195,322
	その他収益計	160,334	6,067	154,267
	A 経常収益計	49,506,921	52,025,528	-2,518,607
	事業費			
	(1) 人件費	34,217,834	32,972,938	1,244,896
	(2) その他経費	9,414,022	12,284,329	-2,870,307
経常外増減額	事業費計	43,631,856	45,257,267	-1,625,411
	管理費			
	(1) 人件費	1,978,484	2,090,913	-112,429
	(2) その他経費	2,208,683	1,938,412	270,271
	管理費計	4,187,167	4,029,325	157,842
	B 経常費用計	47,819,023	49,286,592	-1,467,569
	E 当期経常増減額 (A-B)	1,687,898	2,738,936	-1,051,038
	過年度損益修正益	800	315	485
	C 経常外収益計	800	315	485
	過年度損益修正損	0	1,749	-1,749
	D 経常外費用計	0	1,749	-1,749
	F 当期経常外増減額 (C-D)	800	-1,434	2,234
正味財産増減	G 税引前当期正味財産増減額 (E+F)	1,688,698	2,737,502	-1,048,804
	H 法人税、住民税及び事業税	281,900	535,400	-253,500
	当期正味財産増減額 (G-H)	1,406,798	2,202,102	-795,304
	前期繰越正味財産額	31,148,110	28,946,008	2,202,102
	次期繰越正味財産額	32,554,908	31,148,110	1,406,798
貸借対照表（簡易版） 2020年3月31日現在	科 目	2019年度実績	科 目	2019年度実績
	1 流動資産		1 流動負債	
	小口現金	734,526	未払金	5,322,464
	普通預金	18,429,954	未払法人税等	281,900
	定期預金	9,009,988	前受金	2,697,620
	未収金	3,829,524	預り金	291,940
	前払金	107,180	仮受金	20,101
	流動資産合計	32,111,172	流動負債合計	8,614,025
	2 固定資産		2 固定負債	
	有形固定資産	46,513	固定負債合計	0
I 資産の部	投資その他の資産	9,011,248	負債合計	8,614,025
	固定資産合計	9,057,761	正味財産期首残高	31,148,110
	資産合計	41,168,933	当期正味財産増減額	1,406,798
			正味財産合計	32,554,908
			負債及び正味財産合計	41,168,933
II 負債の部				
III 正味財産の部				

(円)

活動計算書（簡易版） 2020年4月1日から2021年3月31日まで

（円）

	科 目	2020年度予算	2019年度実績	2019年度予算
経常増減額	受取会費	300,000	288,000	320,000
	受取寄付金	300,000	408,807	30,000
	受取助成金等	75,000,000	1,500,000	30,500,000
	事業収益			
	(1) 個人のジリツ支援			
	学校への参加型プログラムの提供事業収益	0	30,000	50,000
	(2) 市民のジリツ支援			
	東播磨生活創造センター「かこむ」指定管理運営事業収益	37,001,838	36,973,238	37,476,000
	兵庫県政150周年記念事業収益	0	0	0
	シニア世代“地域デビュー”支援プラザ運営事業収益	0	983,600	979,000
	東播磨「人・まち」わくわく学び塾事業収益	1,059,000	0	0
	企業等へのコーディネート事業収益	900,000	910,100	900,000
	Kako-Style2事務局事業収益	0	110,275	0
	(3) 地域のジリツ支援			
	兵庫県地域創生ユースチーム運営事業	0	0	0
	たかさご活性化プロジェクト事業収益	0	0	600,000
	かこがわ活性化プロジェクト事業収益	0	2,409,900	600,000
	地域活性化事業収益	2,000,000	0	0
	(4) 団体のジリツ支援			
	チームブランディングプログラム提供事業収益	350,000	1,567,117	1,991,200
	NPO・企業支援事業	0	1,650	0
	東播磨フィールドステーション事務局サポート事業収益	0	722,150	0
	ひょうご市民活動協議会事務局事業収益	160,000	120,000	70,000
	中間支援助成事業収益	0	71,000	0
	(5) 全てのジリツ支援			
	加古川かわのまち保育園運営事業	11,981,782	0	0
	講師・委員等派遣事業収益	500,000	3,250,750	956,000
	事業収益計	53,952,620	47,149,780	43,622,200
	その他収益計	6,000	160,334	6,000
	A 経常収益計	129,558,620	49,506,921	74,478,200
経常外増減額	事業費			
	(1) 人件費	37,845,697	34,217,834	33,919,368
	(2) その他経費	96,840,804	9,414,022	52,698,251
	事業費計	134,686,502	43,631,856	86,617,619
	管理費			
	(1) 人件費	2,735,376	1,978,484	1,762,261
	(2) その他経費	1,859,000	2,208,683	1,859,000
	管理費計	4,594,376	4,187,167	3,621,261
	B 経常費用計	139,280,878	47,819,023	90,238,880
	E 当期経常増減額(A-B)	-9,722,258	1,687,898	-15,760,680
	過年度損益修正益	0	800	0
	C 経常外収益計	0	800	0
正味財産増減	過年度損益修正損	0	0	0
	D 経常外費用計	0	0	0
	F 当期経常外増減額(C-D)	0	800	0
	G 税引前当期正味財産増減額(E+F)	-9,722,258	1,688,698	-15,760,680
正味財産増減	H 法人税、住民税及び事業税	80,000	281,900	80,000
	当期正味財産増減額(G-H)	-9,802,258	1,406,798	-15,840,680
	前期繰越正味財産額	32,554,908	31,148,110	31,148,110
	次期繰越正味財産額	22,752,650	32,554,908	15,307,430